

**世界で唯一ホーローシステムキッチンを製造販売するタカラスタンダード
業界の発展と素材としての認知度向上のため****ほうろう
日本初開催の国際珐瑯会議への協賛と参加が決定**

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、2023年5月8日（月）～11日（木）に京都府で開催される「第25回国際珐瑯会議」にゴールドスポンサーとして協賛し、日本におけるホーロー技術のリーディングカンパニーとして、研究発表や名古屋工場の案内を行います。なお、国際珐瑯会議が日本で開催されるのは初めてで、当社としても同会議への協賛は初めてとなります。

国際珐瑯会議は、国内外のホーロー関連団体が加盟する国際珐瑯協会が主催する会議で、3年に一度開催されています。第25回となる今回は、初めて日本での開催が決定。京都府で行われる本会議には、20カ国、228名の企業、団体が参加予定です。期間中は、ホーロー業界に携わる各国の企業・団体による情報と技術の共有を目的に、技術セッションやテーブル展示が行われる他、一部参加団体による工場見学も開催されます。



（アメリカで開催された2018年の前回会議の様子）

当社は、国際珐瑯協会の国内団体である日本珐瑯工業会に、1976年の設立時から加盟。住宅設備機器に限らずホーローを取り扱う加盟各社と共に、技術の維持向上と発展を目指し、さらに産業の高度化と国民生活の文化的向上に寄与する活動を行ってきました。今回の国際珐瑯会議の日本初開催を受け、世界で唯一ホーローシステムキッチンを製造販売する日本企業として、重ねてきた歴史や磨いてきた独自の技術を共有することで、業界の発展と素材としての認知度向上の一助となれば、との思いで協賛と参加が決定しました。

会議の中では、当社の研究部員が「キッチン部品用途のホーロー設計」というテーマで技術発表を行う他、当社のホーロー技術、フリット技術に関するテーブル展示を行います。また、希望者の方を対象に、当社の主力工場である名古屋工場をご案内予定です。110年間当社が磨いてきた独自の「高品位ホーロー」の技術を共有することで、ホーロー産業のさらなる高度化と、それによる国民生活の文化的向上への寄与を目指します。

タカラスタンダードは、本会議を応援すると共に、今後も、ホーロー技術のリーディングカンパニーとして、業界の発展と認知度の向上に貢献してまいります。

【参考資料】

■ 会議概要

(1) 開催日

2023年5月8日(月)～5月11日(木)の4日間

(2) 開催場所

メイン会場「ホテルグランヴィア京都・古今の間」

(3) 主催

国際琺瑯協会 (International Enamellers Institute)

<https://ieiworlddotorg.wordpress.com/>

(4) 国際琺瑯会議開催の目的

- ▶ 技術セッションを通じた各国の工業会、団体、学会との交流
- ▶ 琺瑯業界とその周辺にて素材・材料・設備・生産・販売に携わる各国の企業・団体による情報・技術の共有

(5) 当社スケジュール

- ▶ 5月9日(火)～11日(木)
テーブル展示(メイン会場内)
- ▶ 5月10日(水)
研究部員による技術セッション発表
テーマ「キッチン部品用途のホーロー設計」
- ▶ 5月11日(木)
タカラスタンダード名古屋工場(愛知県名古屋市)実施

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。「水まわりって、大切だから」をブランドメッセージに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立: 1912年5月30日(創業110年) / 売上高<連結>: 2,115億円(2021年度) / 従業員数<連結>: 6,298名(2022年3月末時点)]